

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1045

児童福祉施設維持管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童福祉総務費		
	大事業	児童福祉総務事業（こども総合支援センター）		
中事業	児童福祉施設維持管理事業			

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel
事業実施の根拠法令	児童福祉法		関連課	こども総合支援センター 岩橋 加乃子 402-7830

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
	指定管理による旭学園の維持・管理で、入所児童の生活環境を整える。 。廃止となった白百合園建物の維持・管理を行う。		旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費		
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
	旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費	旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費	旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費	旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費	旭学園及び白百合園の施設管理に要する諸経費

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	858	774	999	962	834	772	733	0	733	0	
伸び率（%）	0%	△1.9%	16.4%	24.3%	△16.5%	△19.8%	△12.1%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	3,517	3,277	3,303	1,289	1,195	1,354	1,036	0	1,036	0
	正規職員以外	0	547	571	206	261	261	282	0	282	0
	小計	3,517	3,824	3,874	1,495	1,456	1,615	1,318	0	1,318	0
国庫支出金	15	0	15	0	15	14	15	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	9	9	9	9	9	9	9	0	0	0	
一般財源（税等）	834	765	975	953	810	749	709	0	733	0	
所要人数 （人）	正規職員	0.44	0.41	0.41	0.16	0.15	0.17	0.13	0.00	0.13	0.00
	正規職員以外	0.00	0.23	0.25	0.09	0.12	0.12	0.13	0.00	0.13	0.00
主な予算内訳	旭学園等に関する所々修繕料（481千円） その他保険料等（60千円）										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
修繕件数（旭学園）		件	目標値	1	1	1	0	
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
修繕件数（白百合園）		件	目標値	0	0	0	0	
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	%	%	%
修繕件数		件	目標値	1	1	1	0	
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	入所者の生活環境を整えるため必要な修繕を行っていく必要がある。
見直し・改善内容	旭学園について社会福祉法人に指定管理し、適切に管理していく。